

- ♪クリスマス・チャリティーコンサート2006 開催
- ♪第二回定期演奏会 演奏会後記
- ♪オオサカン・フレンズ会員募集
- ♪ご支援・ご協力をお願い
- ♪おすすめ新着CD情報
- ♪楽員紹介
- ♪オオサカン・ライブ・コレクション Vd1 発売
- ♪活動レポート
- ♪コンサート・インフォメーション
- ♪お知らせ
- ♪編集後記



フィルハーモニック・ウインズ 大阪

発行 フィルハーモニック・ウインズ 大阪 編集部
〒553-0003
大阪市福島区福島6-8-10 クリスビル8階
TEL: 06-6450-0113 FAX: 06-6450-0119
E-mail: info@osakan.jp URL: http://www.osakan.jp
(平日: 10:00~17:00、土曜: 10:00~14:00、日曜・祝日休み)

クリスマス・チャリティーコンサート 2006

～オオサカン・淀工・茨吹からの贈り物～



2006年12月16日(土)

■日時: 2006年12月16日(土)

昼の部: 14:00開演(13:30開場)

夜の部: 18:30開演(18:00開場)

■会場: 茨木市民会館(ユーアイホール)

(JR「茨木」駅・阪急「茨木市」駅から、いずれも徒歩で約10分)

■入場料: 一般1,500円、高校生以下1,000円

※高校生以下の学生券は各公演とも限定200枚の販売となっております。 ※入場券のお問合せはticket@osakan.jpまで

■内容

昼の部: 大阪府立淀川工業・工科高等学校吹奏楽部
フィルハーモニック・ウインズ 大阪

夜の部: 茨木市吹奏楽団

フィルハーモニック・ウインズ 大阪

■主催: クリスマス・チャリティーコンサート 2007 実行委員会

■後援: 茨木市文化振興財団、茨木商工会議所、有限責任中間法人茨木市観光協会、関西吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟

早いものでもうすぐ一年が終わろうとしており、今年もクリスマスコンサートがやってきます。今年のクリスマスコンサートは、茨吹の皆さんのステージでは、安趣向を凝らし、オオサカン・淀工・茨吹からの贈り物と題して「クリスマス・チャリティーコンサート」を、会場を茨城市民会館に移し、昼と夜の2回行います。

今年もゲストバンドをお招きしており、昼の部は、全日本吹奏楽コンクール全国大会の常連校であり、「丸ちゃん」の通称で有名な丸谷明夫氏を顧問に持つ高校吹奏楽界のトップバンド「淀工」こと、大阪府立淀川工業・工科高等学校吹奏楽部の皆さんに出演していただきます。今回は、オオサカン・淀工・茨吹は特別に淀工とオオサカンの合同演奏もありますので楽しみにしてお届けいたします。

そして夜の部は、開催地の地元吹奏楽団「茨吹」こと、茨木市吹奏楽団の皆さんに出演していただきます。茨吹の皆さんのステージでは、安趣向を凝らし、オオサカン・淀工・茨吹からの贈り物と題して「クリスマス・チャリティーコンサート」を、会場を茨城市民会館に移し、昼と夜の2回行います。

今年もゲストバンドをお招きしており、昼の部は、全日本吹奏楽コンクール全国大会の常連校であり、「丸ちゃん」の通称で有名な丸谷明夫氏を顧問に持つ高校吹奏楽界のトップバンド「淀工」こと、大阪府立淀川工業・工科高等学校吹奏楽部の皆さんに出演していただきます。今回は、オオサカン・淀工・茨吹は特別に淀工とオオサカンの合同演奏もありますので楽しみにしてお届けいたします。



8月の金管十重奏の様子

毎月恒例のフィルハーモニック・ウインズ大阪「昼下りの音楽会」を、夏から秋にかけても開催いたしました。夏から秋にかけても開催いたしました。夏から秋にかけても開催いたしました。



9月の管打十重奏の様子

この演奏会はなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

(高本智沙)

お知らせ

編集後記

2006年11月29・30日に「ニュー・コンサート・ピース」よりハイイツ・フリーセン氏をお招きしての第二回定期演奏会を行いました。13日の金曜日ということもあってか、思わぬハプニングに演奏を遅らせるという事態になりました。お陰様で感謝しております。

活動レポート

私たちの公演の様様やその他の活動をレポートします。

- 2006年8月26日(土)
- 2006年9月23日(土祝)
- 2006年10月1日(土)

「昼下りの音楽会」

毎月恒例のフィルハーモニック・ウインズ大阪「昼下りの音楽会」を、夏から秋にかけても開催いたしました。

この演奏会はなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

まず8月には、く輝かしいブラスカンの金管楽器奏者10名と打楽器奏者1名での演奏をお聴きいただきました。演奏会には百人を超える皆さんのお客様にお越しいただき、大変にございました。

そして、9月はく小さな吹奏楽と題した管打10重奏の演奏会を開催いたしました。この編成は、吹奏楽で使用される楽器の中から10種類の楽器を集めて編成されています。こちらも学生さんをはじめとする、大変たくさんのお客様に聴きに来ていただきました。

演奏は金管十重奏と打楽器による「ルネサンス舞曲」から高らかに始まり、演奏会を取り上げられる曲目は、アンサンブルコンテストでよく演奏される『薄暮の都市』の他、『ビートルズメドレー』や、サン・サーサンの『動物の謝肉祭』を演奏いたしました。吹奏楽ではたくさんのブレイヤーがいて、どの音もどの楽器の音かというのも、経験した方ではないと聞き分けられない事も多いですが、この演奏会では各楽器

この演奏会にはなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

のはめずらしいトロンボーンとテューバのデュオ、トロンボーン四重奏など、さまざまな編成で演奏されました。特に、金管楽器八本をバックに演奏されたホルンのソロはとても興味深いものがありました。モーツァルトの『ホルンコンチェルト』がアルトの『ホルンコンチェルト』が演奏されましたが、普通弦楽器をバックに演奏する曲を全く正反対の性質をもつ金管楽器をバックに演奏していましたが、難なく吹きこなし

この演奏会にはなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

また、夏から秋にかけても開催いたしました。夏から秋にかけても開催いたしました。夏から秋にかけても開催いたしました。

この演奏会にはなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

この演奏会にはなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

この演奏会にはなるべく音楽を身近に感じてもらうと、日本でも劇団四季などがいくつかの作品を上演している、ブロードウェイミュージカルや、ミュージカルを演奏する機会があります。

Concert Information

- 昼下りの音楽会
- 時間/14:30開場、15:00開演、16:00終演 入場料/500円(全席自由)
- Vol. 20 「心を元気に」トランペット・トロンボーン
2006年11月25日(土) アイフォニックホール(小ホール)
- Vol. 21 「サクソフォンで奏でるクリスマスプレゼント」サクソカルテット
2006年12月9日(土) ピッコロシアター(中ホール)
- Vol. 22 「オオサカン・ニューイヤーコンサート2007」管四重奏
2007年1月13日(土) ピッコロシアター(中ホール)
- Vol. 23 「ほるん!ホルン!!HORN!!!」ホルンカルテット
2007年2月11日(日) ピッコロシアター(小ホール)
- Vol. 24 「未定」
2007年3月4日(日) アイフォニックホール(小ホール)

[ピッコロシアター交通アクセス]
JR「塚口」駅下車徒歩約5分、阪急神戸線「塚口」駅下車徒歩約8分
[アイフォニックホール交通アクセス]
阪急「伊丹」駅下車北へ徒歩約4分、JR「伊丹」駅下車西へ徒歩約7分

フィルハーモニック・ウインズ大阪 第二回定期演奏会 後記

二〇〇六年十月十三日(金) 森ノ宮ピロティホールにおきまして、指揮者にオランダ吹奏楽界の巨匠ハインツ・フリーセン氏をお招きし、「フィルハーモニック・ウインズ大阪第二回定期演奏会」を開催いたしました。今回は入場券が事前に完売し、大盛況の中で演奏する事が出来ました。



入場券が完売し満員のお客様の中、第二回定期演奏会本番

オオサカンとして二回目の定期演奏会となる今回は、指揮者にオランダ吹奏楽界の巨匠ハインツ・フリーセン氏をお招きいたしました。招聘のきっかけは、当楽団の音楽監督である木村氏とフリーセン氏が交友関係にあった事です。フリーセン氏は、ウインド・オーケストラへの顕著な業績により、オランダ国内外から、ヘンドリック・カスパー・ホーゲンビッジ賞等、数々の国際的な賞を受賞されており、ケルクラード国際吹奏楽コンクールでは、ワールド・ウインド・チャンピオン(国際吹奏楽最優秀賞)の栄冠を5度にわたって獲得した実績を持っておられ、日本でも大阪府音楽団の首席指揮者を務めておられました。

10月9日午前9時35分にフリーセン氏は関西国際空港に到着されました。この日はホテルにチェックインした後、夕方より簡単なホームパーティーで歓迎会を行いました。フリーセン氏はとても気さくで穏やかな方でとても楽しい時を過ごすことができました。当楽団のCDも聴いていただき、明日からのリハーサルをととても楽しみにしておられました。

10日からは練習後、楽員とフリーセン氏との交流会があり、時差の事もありお疲れのほすなほに遅くまでお付き合いいただき、氏も楽員と過ごす時間を楽しまれていました。入場券が前日まで既に完売した当日、13日の金曜日という日もあつてか、夕方JR環状線での人身事故があり運転を見合わせたため、お客さんが足止めを喰らい開演を20分遅らせる事となりました。

一部一曲目は、フリーセン氏と親交の深いヨハン・デメイの『コンチネンタル序曲』を演奏いたしました。続く二曲目に、ベルト・アッペルモントの『ミクロトピア』の本邦初演を行いました。この曲は、小宇宙の自然、つまり昆虫の世界を拡大して、大きな生活の場面としてみたもので、この不思議ですばらしい世界を反映し

にエキサイティングで、演奏している側にもその勢いが伝わってきました。メンバーはみるみるフリーセン氏の世界に引き込まれていきました。二日目の練習後、楽員とフリーセン氏との交流会があり、時差の事もありお疲れのほすなほに遅くまでお付き合いいただき、氏も楽員と過ごす時間を楽しまれていました。入場券が前日まで既に完売した当日、13日の金曜日という日もあつてか、夕方JR環状線での人身事故があり運転を見合わせたため、お客さんが足止めを喰らい開演を20分遅らせる事となりました。



リハーサルの模様



会場の森ノ宮ピロティホール

「若い方々と過ごした日々は私にとって素晴らしい経験となりました。楽団のみなさんは、技術的に何があつても真摯に演奏していただけた方にご紹介したいと思います。」

最後に後日フリーセン氏よりいただいた手紙の内容をご紹介します。『若い方々と過ごした日々は私にとって素晴らしい経験となりました。楽団のみなさんは、技術的に何があつても真摯に演奏していただけた方にご紹介したいと思います。』



オランダ吹奏楽界の巨匠ハインツ・フリーセン氏

オオサカン・フレンズ会員募集!

フィルハーモニック・ウインズ大阪は関西で活躍する若手プレイヤーが集い発足し、現在は元大阪市音楽団団長の木村吉宏氏を音楽監督に迎え、クオリティの高い演奏活動と、将来を見据えた児童生徒の育成という、2つの重要な側面から吹奏楽界にアプローチし、今後もより一層グローバルな活動を目指し、その活躍に期待が集まる新進気鋭の吹奏楽団です。オオサカン・フレンズはフィルハーモニック・ウインズ大阪を応援して下さるファンの集いです。今年度よりオオサカンフレンズの募集を開始いたします。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

- 会費** 3,000円 (一年間)
- 特典** 入会時にオリジナル・ステッカーをプレゼント
主催公演 (一部除く) チケットの割引購入
当楽団CDを特別価格 (約10%引き) で販売
広報紙Winds.netの送付 (年四回発行)



※郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用ください。※通信欄にフレンズとご記入ください。

《ご支援・ご協力をお願い》

私ども、フィルハーモニック・ウインズ大阪(オオサカン)は、「音楽文化の広い普及と吹奏楽の発展のために、できることはなんでもする」を活動理念とし、2006年6月5日に正式に日本初のNPO法人のプロフェッショナル吹奏楽団となりました。元大阪市音楽団団長で新界に名高い木村吉宏氏を音楽監督に、プロフェッショナルの吹奏楽団として、質の高い活動を展開していく所存でございます。つきましては、今年度より賛助会員を募集いたします。

このご支援・ご協力は、主催公演の充実をはじめ、意欲あふれる特別演奏会の実現、吹奏楽レパートリーの拡大などの演奏活動の発展、将来を見据えた児童生徒の育成、施設等でのボランティア演奏による音楽文化の普及のため当団経営基盤として大きな柱となります。活動の趣旨にご賛同頂けますなら幸いに存じ、ぜひご入会をお願い申し上げます。

【個人会員】 年間：20,000円/一口
【特典】 年二回の定期演奏会にご招待 (一口につき一枚、招待状を送付いたします)、定期演奏会プログラムにお名前を記載、主催公演 (一部除く) チケットの割引購入、当楽団CDを特別価格 (約20%引き) で販売、広報紙Winds.netの送付 (年四回発行)

【法人会員】 年間：100,000円/一口
【特典】 年一回の定期演奏会にご招待 (一口につき五枚、招待状を送付いたします)、定期演奏会プログラムに貴社名を記載、主催公演 (一部除く) チケットの割引購入、当楽団CDを特別価格 (約20%引き) で販売、広報紙Winds.netの送付 (年四回発行)

郵便振替口座 00990-9-279408 加入者名：フィルハーモニック・ウインズ大阪
※通信欄に種別 (法人・個人・フレンズ) と口数を必ずご記入ください。

New Release!! **大好評発売中**

OSAKAN Live Collection Vol.1
The Day of the Dragon

指揮：木村吉宏 (音楽監督)
演奏：フィルハーモニック・ウインズ 大阪
録音：2006年4月7日 ライブ録音
森ノ宮ピロティホール
定価：2,500円 (税込) YGMO-1001

☆☆☆ 収録曲 ☆☆☆

- 素晴らしい3つの冒険 (フィリップ・スパーク)
- アンダー・ザ・マジカル・ウイング (ティヴィッド・ギリングハム)
- デイ・オブ・ザ・ドラゴン (ピーター・グレイナム)
- 交響曲第6番「コッツウォルド・シンフォニー」 (デレク・ブルジョワ)
- リンカーンシャーの花束より
第二楽章「ホークストウの農場」 (パーシー・グレインジャー)

計り知れない潜在能力と
高性能のアンサンブルが生み出す新時代の吹奏楽
待望のオオサカン・ライブ・コレクション第一弾!!

(有)ミュージックストア・ジェイ・ピー <http://www.musicstore.jp>
TEL:042-983-1940 FAX:042-983-1941 MAIL:info@musicstore.jp

おすすめ

新着CD情報

今回は、ベルギーで1832年に創設され、メンバー全員がベルギー国内の音楽院を一等賞を得て卒業した音楽家だけで構成されている、ベルギー王室の至宝と呼ぶにふさわしいベルギー・ギィデ交響吹奏楽団のCDを二枚と、『指輪物語』で知られるオランダの作曲家ヨハン・デメイの交響曲第三番『プラネット・アース』をご紹介します。

■タイトル：Winanga-li Masterpieces Vol.3
オオサカンの記念定期で取り上げた交響曲第6番「コッツウォルド・シンフォニー」の作曲家デレク・ブルジョワの新しいシンフォニーである『ウィリアムの為のシンフォニー』他、『くるみ割り人形』では個々の楽器の色が目に見えるようなオーケストレーションが、世界最高峰を誇るベルギー・ギィデの演奏で鮮やかに再現されています。また、タイトル曲となっているハーディ・メルテンスの『Winanga-li』にも注目です。

演奏：ベルギー・ギィデ交響吹奏楽団
指揮：フランシス・デ・リッデル 他
品番：Hafabra Music 47.480

■タイトル：METAMORPHOSEON
今までコンクールでよく取り上げられている、『ハンガリー民謡「くじゃく」による変奏曲』はレンタル譜でしか楽譜がありませんでしたが、このアルバムに入っているのは指揮を務めているヤン・コーベルの編曲で楽譜はベリアート・ミュージックから出版されています。ベルギー・ギィデ交響吹奏楽団とヤン・コーベルの夢の共演が実現!

演奏：ベルギー・ギィデ交響吹奏楽団
指揮：ヤン・コーベル
品番：Beriato Music WSR 030

■タイトル：SYMPHONY NO.3 "PLANET EARTH"
ヨハン・デメイの管弦楽のオリジナル交響曲としては初の作品となる、交響曲第3番「プラネット・アース」。オーケストラと台唱、そして電子楽器を融合させた巧妙なオーケストレーションは特筆ものです。先日行った第二回定期演奏会で演奏した『コンチネンタル序曲』は、この交響曲の習作となった曲です。ちなみにまもなく吹奏楽版にも改編されるようです。

演奏：北オランダ管弦楽団
指揮：オットー・タウスク 他
品番：Amstel Classics CD 2006-01

ここで紹介しているCDは、(有)ミュージックストア・ジェイ・ピーの通信販売サイトにてご購入いただけます。
<http://www.musicstore.jp>

楽員紹介

岩本 祐加子
IWAMOTO, Yukako

1. パート：アルトサクソフォン
2. 使用楽器：セルマーシリーズII
3. 使用マウスピース：バンドレンA28
4. 星座：さそり座
5. 血液型：B型
6. 趣味：部屋の掃除
7. 一番好きな吹奏楽の曲 (パリのスケッチ)
8. いつから始めたか、またそのきっかけは? (中学からで、マウスピースを吹いたら鳴ったから。)
9. 一言 (暖かい音楽をお届けします!)